



4市1町治安報告会を開催(平成27年中)

2月10日、筑紫野警察署で4市1町の首長と地元選出県議に対して、平成27年中の筑紫地区の治安情勢について報告会を開催しました。

筑紫野・春日両警察署から、犯罪や交通事故の発生状況、警察署の施策や今後の課題、防犯カメラの設置状況、各種ボランティア団体との協働施策などについて説明を行いました。

また、平成27年中の刑法犯認知件数は4,082件で、筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会が発足した平成19年に比べると-45%と大幅に減少しています。

今後も筑紫地区が安全で安心して暮らせる街となるように、官民一体となった取組みを続けていきます。



スライドを使った活動報告



治安報告会

筑紫野市 ニセ電話詐欺被害防止キャンペーン

3月24日、西鉄二日市駅東口及び西口において、筑紫地区警備業防犯協議会の方々とともに、ニセ電話詐欺被害撲滅キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、幅広い年齢層の駅利用者に対し、ニセ電話詐欺被害の現状を説明しながら、チラシや啓発グッズを配布しました。

また、性犯罪についても、女性を中心に、被害に遭わないための防犯ポイントとともに相談窓口に関するチラシを配布しました。



大野城市 見守りカメラ(防犯カメラ)を設置



防犯アドバイザーとの協議

大野城市では自転車やオートバイの盗難被害を防止するため、福岡県の防犯アドバイザーや警察との協議を重ね、JR水城駅とJR大野城駅東口の駐輪場に計6台の見守りカメラを新たに設置しました。

今回の設置で、大野城市内の駅駐輪場の見守りカメラは計6駐輪場23台に上り、乗り物盗などの犯罪の減少が期待されます。



見守りカメラ

太宰府市

安全安心まちづくりふれあい教室の開催

2月24日、太宰府市立太宰府東小学校「安全安心まちづくりふれあい教室」を開催しました。同教室では、代表児童と警察官によるロールプレイングで不審者遭遇時の対応要領を学んだ後、少年健全育成講話や交通安全講話を実施しました。

県警音楽隊とカラーガードによる演奏演技では最後に小学校の校歌が流れると子どもたちは大喜びし、元気な声で校歌の合唱をするなど、心温まる教室となりました。

将来を担う子どもたちが、警察官や見守り活動をしてくれる防犯ボランティアの方々と直に接することで、防犯意識を高めてくれることを期待しています。



春日市

性犯罪被害防止セミナーの開催

2月8日、13日の2日間、春日警察署で「性犯罪被害防止セミナー」を開催し、講話や護身術、デコレーション防犯ブザーの作成、グループ検討会などを実施しました。

当セミナーは「魂の殺人」ともいわれる性犯罪被害の悲惨さを知り、常に防犯意識を持ってもらおうと開催したもので、参加者からは「今後は必ず防犯ブザーを持ち歩く」「戸締りを徹底する」といった感想が寄せられました。



グループ検討会



デコレーション防犯ブザーの作成

那珂川町

JR西日本主催「新幹線ふれあいデー」

3月13日、那珂川町中原東にある博多総合車両所で開催された新幹線ふれあいデーに、春日警察署から防犯ブースを出展し、デコレーション防犯ブザーの作成や、おじいちゃん・おばあちゃんへ「ニセ電話詐欺被害防止」お手紙の作成、チラシや啓発グッズ等の配布を行いました。

デコレーション防犯ブザーを作成した小学生の中には、「いつも持ち歩きます」と、作成後、すぐにカバンに取り付けている子どももいました。

当日は、来場者が約22,000人と大賑わいでした。



おじいちゃんへの手紙

親子で防犯ブザーのデコレーション

熊本地震にともない緊急消防援助隊福岡県隊が出動

平成28年4月14日熊本県を震源とする震度7の地震に伴い、緊急消防援助隊福岡県隊が出動しました。

福岡県下消防本部から68台、229名の隊員が熊本県の被災地へ出動。

その内、春日・大野城・那珂川消防本部から、3台、9名。筑紫野太宰府消防本部から、2台、8名の緊急車両が出動しました。

活動拠点として、4月14日から21日まで熊本県益城町で救助活動を実施し、4月22日から熊本県南阿蘇にて捜索活動を実施中です。



出発



活動状況

二セ電話詐欺に注意!!

熊本地震に乗じて、「義援金」名目を装った詐欺や震災に便乗した悪質事犯の発生が予想されます!

東日本大震災時の発生事例

●電話による手口

- 「義援金を振り込んで」
- 「使わなくなった貴金属はないか」
- 「災害地に送りたい」

など



●自宅訪問による手口

- 「義援金が足りない」
- 「貴金属を寄付して」
- 「耐震診断・修繕が必要」

など

公的機関が電話や自宅を訪問して、義援金等を集めることはありません。

ひとりで悩まず、家族や警察に相談しましょう。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成28年3月末の統計値です

刑法犯発生状況

四市一町合計**718件**
(前年同期比**26.6%減**)

筑紫地区全体で減少していますが、車上ねらいが増加しています。車両を離れる際は必ず鍵をかける、車内に上着やバッグなどを置いたままにしない、防犯設備のしっかりとした駐車場に駐車するなど、被害防止に努めましょう。

人身事故発生状況

四市一町合計**738件**
(前年同期比**12.8%減**)

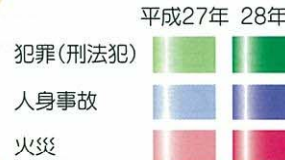
筑紫地区全体で減少しています。運転中の交通事故で特に多いのが、出会い頭と追突の事故です。「大丈夫だろう」と安全確認を怠っていませんか？交差点や見通しの悪いところでは左右の安全確認を十分に行いましょう。

火災発生状況

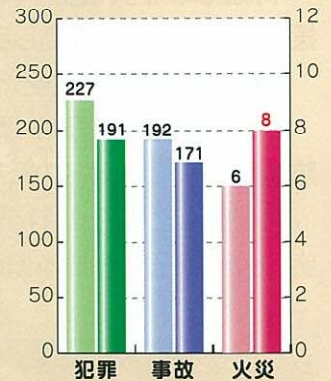
四市一町合計**26件**
(前年同期比**8.3%増**)

筑紫地区全体では増加しています。火災の原因として多いのが放火です。道路に面した軒裏などに、古新聞や古雑誌などの燃えやすいもの、手軽に燃やせそうなものは置かないようにしましょう。

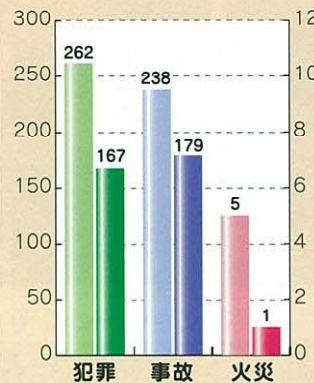
地区別発生件数 昨年比較



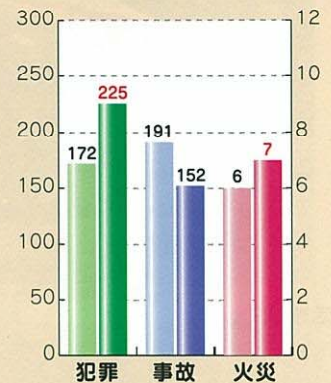
筑紫野市



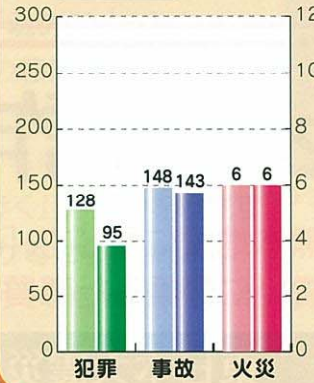
春日市



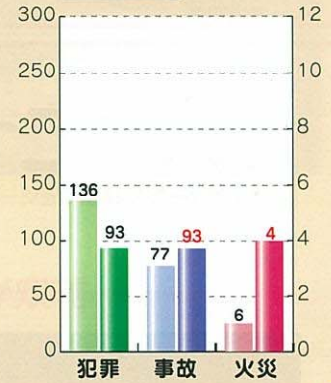
大野城市



太宰府市



那珂川町



事務局からのお知らせ

平成28年度全国統一防火標語

**「消しましょう
その火その時 その場所で」**

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすぐ相談!

暴力団関連 情報募集

福岡県警察では「暴力団の壊滅」を重点目標の一つとしており、随時暴力団関連情報を募集しています。

あなたの身の回りで暴力団関係者が出入りしていると疑われる場所や、暴力団関係者が関わっている疑いのある取り引きなど、思い当たる事がある方は、**迷わず最寄の警察署、または110番へ通報してください。**